

なら 植防ニュース

第6回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会の開催

平成 30 年 6 月 6 日に、奈良県農業研究開発センター内交流・サロン棟で通常総会を開催した。下記の議題について審議し、承認された。

○第 1 号議案:平成 29 年度事業報告及び収支決算について

農薬安全啓発事業では、農薬危害防止運動の推進、農薬安全使用研修会の開催、「なら植防ニュース」の発行などを行った。

農薬試験事業では、新農薬実用化試験の実施、農薬展示圃の設置、各種シンポジウム、検討会などに出席した。

有機農産物認定事業では、JAS 法に基づいて、有機農産物の生産行程管理者 11 グループについて認定の継続及び新規認定を行った。

以上の事業報告と総収入額 27,171 千円、総支出額 26,483 千円、増減額は 688 千円となり、監査報告後承認された。

○第 2 号議案:公益目的支出計画実施報告書について

一般社団法人化に伴い、公益目的支出計画を策定し、年間 345 千円の農薬安全啓発事業を実施する。平成 29 年度は 355 千円の支出実績であった。移行から 26 年間継続し

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒 633-0046 桜井市池之内 130-1
奈良県農業研究開発センター内
TEL : 0744(47)4861
FAX : 0744(47)4862 (専用)

目	次
◎第 6 回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会の開催	1
◎ H30 年度の農薬危害防止運動推進会議	2
◎関西病害虫研究会 100 回大会	3
◎登録失効になった農薬 (FAMIC の失効農薬情報より)	4

て実施することになる。

役員は一部改選があり、下記の通りとなった(※交代)。

役 職	氏名 (所属機関名)
代表理事 会 長	近藤晃一(農業協同組合中央会)
副会長	小西勇介(奈良県協同組合)※ 井岡勲(毒劇物取扱者協会)
業務執行 理 事	田中良宏(農業水産振興課) 和田正光(県植防協会)※
理 事	谷川元一(農業研究開発センター) 前田茂一(病害虫防除所) 田中宇兵衛(農薬商業組合) 松原久展(農業機械公正取引協 議会)
監 事	澤田兼次(農薬卸商組合) 大東良史(農業共済組合連合会)

平成 30 年度農薬危害防止運動始まる

農薬危害防止運動が 6 月 1 日から 9 月 30 日まで実施される。農薬の使用機会が増えるこの時期に、不適正な使用による危害を防止するため、県農林部、福祉医療部、くらし創造部、教育委員会及び農薬関係団体が一同に参集し、推進会議が開催された。

本年度の農薬危害防止運動の実施について農業水産振興課から、「農薬の使用基準の遵守等」、「農薬飛散防止対策」、「農薬用マスク、保護メガネ等の防護装備」、「公共施設・住宅地周辺等への影響防止対策指導」、「販売業者等への関係法令に基づく立入検査の実施」、「公共水域の水質調査」など運動内容が説明された。

つづいて、次のとおり最近の話題が提供された。まず、平成 28 年度の全国の農薬の使用に伴う事故及び被害の発生状況は 19 件で、その主な原因が、保管管理不良・泥酔等による誤飲誤食や、マスク・メガネ服装等装備不十分であったこと。次に、利用が進みつつあるドローンで農薬散布を実施するために必要な関係法令(航空法、農薬取締法)の許可・ルール等に関すること。また、近年増加しているインターネットを利用した農薬の購入・販売に関して、インターネットを利用した農薬の販売(インターネットオークションへの出品も含む)について、届け出や禁止事項等の説明があった。また、小学校における農薬散布による被害事案が発生しており、「住宅地

等における農薬使用について」再周知・指導があった。

平成 29 年度の農畜産物等の残留農薬検査について、県農産物モニタリング調査(出荷時及び出荷前)報告では 130 検体調査ですべて基準値以下、また、収去検査では、99 検体中 1 検体から残留基準違反が発見され、適正に処理されたことが報告された。

今年も、農薬安全使用研修会の開催が次のように予定されており、農業者、防除業者、ゴルフ場コース管理者等の農薬使用者や販売者など関係者の参加が期待される。

日時；7 月 19 日(木) 13：30～16：30

場所；農業研究開発センター交流・サロ

ン棟 2 F A 研修室(桜井市池之内 130

-1)

研修内容

「散布作業者の安全対策について」

公益社団法人 緑の安全推進協会

専務理事 内田又左衛門氏

「農薬保護マスクの正しい使い方」

スリーエムジャパン株式会社

学術部長 國谷勲氏

「GAP(農業生産工程管理)の導入に向けて」

イーサポートリンク株式会社

GAP 指導員 逸見幸俊氏

受講申込書に記入の上、7 月 13 日(金)までに県農業水産振興課へ F A X (0 7 4 2 - 2 2 - 9 5 2 1) 又は郵送 (〒 6 3 0 - 8 5 0 1 奈良市登大路町 30) でお申し込みください。

関西病虫草研究会および第100回記念大会シンポジウム

平成30年5月18日に神戸市において記念シンポジウムと講演発表が行われた。

①シンポジウム

元静岡大学教授の西東力氏は、「侵入害虫と農薬と天敵をめぐる二つの話題」について講演した。マメハモグリバエは、殺虫剤を散布すると寄生蜂が減少し、かえって被害が増加する（リサーチェンス）。この対策のために、有機リンと合成ピレスロイド剤に抵抗性の寄生蜂を利用し、殺虫剤の散布によって競合種が排除され、寄生蜂にとって好都合な環境となることを明らかにした。また、昆虫病原糸状菌は、殺虫剤抵抗性害虫対策の一つであるが、殺菌剤を散布しにくくなる。これを解決するために、昆虫病原糸状菌の殺菌剤（ベノミル）耐性突然変異株を量子ビーム照射によって創出し、実用的な耐性レベルを獲得した菌株を得、その効果を評価した。

農研機構中央農業研究センターの本田健一郎氏は、「光や色を利用した害虫防除」について講演した。異なる波長のLEDを用いて昆虫の光応答反応や誘因技術のプロジェクト研究が行われ、害虫の発生予察や防除技術が開発された。60種類以上の昆虫で複眼の分光感度が測定され、感知、誘引される光の波長域が調べられた。研究成果として、カメムシの「エッジ」認識による定位行動の可能性や青色光のハモグリバエ類に対する致死効果、赤色光のミナ

植物防疫協会 岡山 健夫

ミキイロアザミウマに対する密度抑制効果などが明らかにされた。

②講演発表

虫害12、病害14、農薬2課題の講演発表が行われた。大阪府立環境農林水産総合研究所の城塚氏らは、赤色防虫ネットおよび光乱反射シートによるイチジクのアザミウマ類の防除効果について発表した。両資材を5月中旬までに組み合わせた処理でアザミウマ類の飛来侵入が抑制され、被害が抑えられることを明らかにした。

京都府農林水産技術センターの徳丸氏らは、露地ネギ栽培における赤色防虫ネットのネギアザミウマに対する防除効果について発表した。6月から8月にパイプハウスの全面を0.8mm目合の赤色防虫ネットで覆うと発生密度が1/10に減少し、天井被覆、サイド被覆だけでもえそ条斑病の発生が1/3に抑えられ、高い防除効果が見られた。

静岡県農林技術研究所の墨岡氏らは、土壌への転炉スラグ施用や作期移動によるネギ黒腐菌核病の被害軽減について発表した。転炉スラグはPH8.0に矯正する必要量（5.5 t / 10a）を全面施用した結果、廃棄株率が半減した。1.9t / 10aの植え溝施用は、効果はやや劣るものの被害軽減効果が認められた。また定植、収穫を早めた作期移動にも被害軽減効果が認められた。

登録農薬失効情報（2018. 3. 1～5.31） 農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名 (略称)	失効日 月/日/年
殺虫剤				
6194	ダイアジノン粒剤	日農ダイアジノン粒剤 3	日本農業	5/4/18
15961	ベルメトリン乳剤	金鳥アディオオン乳剤	除虫菊	3/28/18
17825	ジフルベンズロン・ダイアジノン水和剤	アップデート水和剤	カネヨウ	4/17/18
18693	テブフェノジド・ブプロフェジン粉剤	アブロードロムダン粉剤 D L	日本農業	4/8/18
19560	カルボスルファン・フィプロニル粒剤	ギャング粒剤	BASF ジャパン	3/24/18
19591	MEP 乳剤	家庭園芸用キングスミチオン乳剤	白元アース	3/27/18
19602	マラソン乳剤	家庭園芸用キングマラソン乳剤 5 0	白元アース	3/27/18
殺菌剤				
18642	トリシクラゾール・メブロニル水和剤	ビームエイトバシタックエア	クミアイ化学	3/22/18
18648	カスガマイシン粒剤	アグロスカスミン粒剤	住友化学	4/8/18
20359	ジクロシメット粒剤	デラウス粒剤	住友化学	4/28/18
20362	ジクロシメット粉剤	デラウス粉剤 D L	住友化学	4/28/18
20365	ジクロシメット水和剤	デラウスフロアブル	住友化学	4/28/18
21687	メトミノストロピン粒剤	ホクコーイモチエース 1 キロ粒剤 1 0	北興化学	4/5/18
殺虫殺菌剤				
14587	BPMC・MEP・バリダマイシン・フサライド粉剤	ホクコーラバッサバリダスミ粉剤 D L	北興化学	5/8/18
20378	MEP・ジクロシメット粉剤	デラウススミチオン粉剤 D L	住友化学	4/28/18
20381	BPMC・MEP・ジクロシメット粉剤	デラウススミバッサ粉剤 D L	住友化学	4/28/18
21036	ジノテフラン・ジクロシメット粒剤	デラウススタークル箱粒剤	三井化学 アガロ	3/10/18
21654	クロチアニジン・ジクロシメット・フェリムゾン水和剤	ブラストッパダントツフロアブル	住友化学	3/8/18
21657	クロチアニジン・ジクロシメット粒剤	デラウスダントツ L 箱粒剤	住友化学	3/8/18
21661	チアクロプリド・フィプロニル・チアジニル粒剤	ブイゲットプリンスバリアード L 粒剤	日本農業	3/22/18
21671	クロチアニジン・ジクロシメット・チアジニル・ フラメトピル粒剤	プロバック箱粒剤	住友化学	4/5/18
23648	ブプロフェジン・BPMC・イソプロチオラン粉剤	アスリード EX 粉剤 D L	日本農業	4/8/18
除草剤				
17026	エスプロカルブ・ベンスルフロメチル粒剤	フジグラス粒剤 1 7	テノホーン アグロケイ	3/24/18
19579	シハロホップチル・ダイムロン・ベンスルフロメチル・ メフェナセツト粒剤	イネグリーン D 1 キロ粒剤 5 1	テノホーン アグロケイ	3/27/18
19633	カフェンストール・ダイムロン・ベンスルフロメチル 水和剤	ラクダー H フロアブル	テノホーン アグロケイ	4/10/18
21678	オキサジクロメホン・クロメブロップ・プロモブチド・ ベンスルフロメチル粒剤	ゴウワンジャンボ	北興産業	4/5/18
21700	フェントラザミド・プロモブチド・ベンスルフロメチル 水和剤	バイエルイノーバ D X アップフロアブル	バイエル	4/19/18
22351	オキサジクロメホン・クロメブロップ・シメトリン・ ベンスルフロメチル粒剤	ホクコーキメワザ 1 キロ粒剤 5 1	北興化学	3/4/18
22363	ベンチオカーブ乳剤	ボレロンエース乳剤	クミアイ化学	4/8/18
22712	グリホサートイソプロピルアミン塩液剤	ネコソギ A L 1. 0	シーゲート	5/8/18
23064	グリホサートカリウム塩液剤	東日本大震災により津波被害を受けた農 地専用タッチダウン i Q	シジエンタ	3/21/18
その他剤				
21708	ペンディメタリン複合肥料	クサトレビアン	イデイー	5/25/18